

<△取扱上の注意>

- カセットコンロ専用です。ガスコンロ・IHクッキングヒーター等、センサー付熱源はエラー表示が出る可能性があるため使用できません。ミニサイズのカセットコンロには使用できません。
- 本体底部の溝にコンロの五徳を合わせてください。五徳の形状によっては、本体が不安定になる事がありますので、注意してください。
- 本体（油受）には、必ず水を半分程度入れて使用してください。縁まで水を満たした状態で使用しないでください。又、調理中に本体（油受）の水がなくなないように注意してください。
- グリルプレートのこびりつき等をそのままにして調理を続けますと、こびりつきから発火する恐れがあります。ある程度こびりつきがたまつたら取り除いてください。
- グリルプレートは、使い始めは焦げ付きやすいですが、ご使用に伴い油が馴染んてきて、こびりつきが少なくなります。
- 調理中や直後は本体が熱くなっています。ヤケドの危険がありますので、特に子様の手に触れないように注意してください。
- 炎が底面からはみ出さないように使用してください。
- ガタツキや破損に対し、改造や応急処置等の手当てをして使用する事は危険ですのでやめてください。
- グリルプレートは、急激な温度変化によってヒビ割れや変形する場合がありますので、ご使用直後は水等をかけて急冷しないでください。
- 過度の空焼きをしないでください。空焼きは火災やホーローのヒビ割れ、本体の変形、ふっ素樹脂加工の劣化、ヤケドの原因になります。万一、空焼きをした場合に水等をかけて急冷しないでください。
- 火力は中火以下で使用してください。
- 調理後は食材を放置しないでください。腐食発生の原因になります。
- 多量の酢、重曹等の酸性又はアルカリ性のもののご使用は避けてください。アルミニウムに腐食が生じる事があります。
- ふっ素樹脂加工の表面で材料を刻まないでください。ふっ素樹脂加工を傷付けます。
- 金属製の調理器具は使用しないでください。ふっ素樹脂加工がはがれやすくなります。木や竹、プラスチック製等のものを使用してください。
- 高い所から落とす等、急激な衝撃を与えないでください。破損や変形の原因になります。
- ご使用状況により、グリルプレートにヒビや割れが生じる場合があります。小さなヒビや割れはご使用上問題ありませんが、割れが広がってきた場合は危険ですので使用しないでください。
- ストーブの上では危険ですので使用しないでください。
- 電子レンジでは使用しないでください。電子レンジの故障や火災の原因になる事があります。

<お手入れ方法>

- ご使用後は本体が自然に冷めるのを待ってからお手入れを行ってください。
 - ご使用後は食器用洗剤を付けて、スポンジ等で十分に洗い、軽く空焼きし薄く食用油を塗ってください。グリルプレートが長持ちするのに効果的です。お手入れが不十分ですと白い汚れが付着してきますが、水道水中の微量成分が残留したものです。
 - スチールたわし、磨き粉等を使用しないでください。表面を傷付け、ヒビ割れやはがれの原因になります。
 - 焦げ付き等を落とす場合は、金属製の固いものを使用しないでください。お湯に浸して焦げ付きを柔らかくしてから取り除いてください。
 - お手入れが不十分だったり、食材を放置しておきますと、ふっ素樹脂加工がはがれたり、ぶつぶつ状になる場合があります。又、こびりつきやすくなります。ふっ素樹脂加工は、食品衛生法に適合したものを使用していますので、人体に入っても問題ありません。
 - 本体はホーロー加工です。ホーローは、ぶつける等の衝撃や急冷しますと、ヒビ割れ等破損の原因になります。ご使用後は十分に冷めてから洗ってください。
 - 食器洗浄機や食器乾燥器には使用しないでください。
- ※製造上、内面は細かい汚れが付着している事があります。最初に使用する時は食器用洗剤を付けて、スポンジ等で十分に洗い、すすいでください。
- ※製品改良のため、仕様の一部を予告なく変更する事があります。